

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月6日

上場会社名 デクセリアルズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4980 URL http://www.dexerials.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 一ノ瀬 隆
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総合企画部門長 (氏名) 左奈田 直幸 TEL (03)-5435-3941
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	14,782	—	1,824	—	1,901	—	1,247	—
27年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 包括利益 28年3月期第1四半期 1,456百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 一百万円 (—%)
 2. 当社は、平成27年3月期第1四半期連結累計期間においては四半期連結財務諸表を作成していません。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	19.80	—
27年3月期第1四半期	—	—

(注) 当社は平成27年5月27日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行いました。1株当たり四半期純利益は、当連結会計年度期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	90,084	55,877	62.0	886.94
27年3月期	88,979	54,421	61.2	863.82

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 55,877百万円 27年3月期 54,421百万円
 (注) 1株当たり純資産は、前連結会計年度期首に平成27年5月27日付株式分割が行われたと仮定して算定しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期（予想）	—	27.50	—	27.50	55.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 年間配当金は、平成27年5月27日付株式分割後ベースで算定しています。
 (参考) 連結配当性向 平成28年3月期（予想）49.5% のれん償却前連結配当性向 平成28年3月期（予想）39.4%

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	32,700	5.1	3,800	△19.7	3,500	△28.8	2,000	△55.3	31.74
通期	75,600	15.4	11,900	23.8	11,500	16.5	7,000	△34.7	111.11

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
 2. 当社は、平成27年3月期第2四半期連結累計期間においては四半期連結財務諸表を作成していないため、当該期間の業績を参考値として対前年同期増減率を算定しています。
 3. 1株当たり当期純利益は、平成27年5月27日付株式分割後ベースで算定しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	63,000,000株	27年3月期	63,000,000株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	一株	27年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	63,000,000株	27年3月期1Q	63,000,000株

（注）当社は平成27年5月27日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行いました。上記の発行済株式数は、前連結会計年度期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しています。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年6月30日、以下「当期」)における当社グループの業績は、当社の主力製品である光学弾性樹脂(SVR、ハイブリッドSVR)及び異方性導電膜(ACF)の売上増加や為替の好影響もあり、売上高は14,782百万円(前年同期比2.0%増加)、営業利益は1,824百万円(前年同期比9.4%増加)となりました。また、経常利益は為替差益の計上もあり1,901百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,247百万円となりました。なお、光学フィルムカテゴリーにおける一部生産設備の追加撤去工事等の費用16百万円を、固定資産除却損として特別損失に計上しました。

(参考) 平成27年3月期第1四半期の連結業績及びセグメント業績 (単位:百万円)

売上高	14,498
営業利益	1,667

光学材料部品セグメント		電子材料部品セグメント	
売上高	5,891	売上高	8,666
営業利益	333	営業利益	1,789

(注) 1. 平成27年3月期第1四半期の売上高及び営業利益の各数値はPwCあらた監査法人の監査又はレビューを受けていませんが、本決算短信添付資料では参考値として前年同期比較の分析等に用いています。

2. セグメントの売上高にはセグメント間取引が含まれています。

3. 各セグメントの営業利益の合計と連結営業利益の差異はのれん償却額に相当します。

各セグメントの業績、ならびに製品カテゴリー別の売上状況は以下のとおりです。

①光学材料部品事業

(単位:百万円)

	当期	前年同期	増減率
売上高	5,863	5,891	△0.5%
営業利益	408	333	22.5%

(注) 売上高にはセグメント間取引が含まれています。

当期においては、光学樹脂材料カテゴリーで光学弾性樹脂の新製品(ハイブリッドSVR)の拡販による増収があったものの、反射防止フィルムの販売が減少した光学フィルムカテゴリーでの減収により、当セグメントの売上高は前年同期比微減の5,863百万円となりました。一方、営業利益は前期に実施した光学フィルムカテゴリーでの構造改革の効果、及び光学樹脂材料カテゴリーでの増収などにより408百万円(前年同期比22.5%増)となりました。

②電子材料部品事業

(単位:百万円)

	当期	前年同期	増減率
売上高	8,964	8,666	3.4%
営業利益	1,865	1,789	4.2%

(注) 売上高にはセグメント間取引が含まれています。

当期においては、前年同期に蛍光体シートのスポット売上があった接合関連材料カテゴリーで減収となったものの、カメラモジュール用ACF等のディスプレイ以外の用途向けの売上が拡大した異方性導電膜カテゴリーで増収となった結果、当セグメントの売上高は8,964百万円(前年同期比3.4%増)となりました。営業利益は、主にACFの増収により1,865百万円(前年同期比4.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当期末における資産合計は90,084百万円となり、前連結会計年度末(平成27年3月31日、以下「前期末」)に比べ1,105百万円の増加となりました。

流動資産は38,414百万円となり、前期末に比べ1,463百万円の増加となりました。主な要因は、現金及び預金が2,510百万円増加し、受取手形及び売掛金が562百万円、繰延税金資産が504百万円減少したことです。

固定資産は51,670百万円となり、前期末に比べ358百万円の減少となりました。主な要因は、のれん償却等により無形固定資産が567百万円減少したことです。

(負債の部)

当期末における負債合計は34,206百万円となり、前期末に比べ351百万円の減少となりました。

流動負債は15,360百万円となり、前期末に比べ250百万円の減少となりました。主な要因は賞与引当金が543百万円減少したことです。

固定負債は18,845百万円となり、前期末に比べ100百万円の減少となりました。主な要因は、退職給付に係る負債が103百万円減少したことです。

(純資産の部)

当期末における純資産合計は55,877百万円となり、前期末に比べ1,456百万円の増加となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を1,247百万円計上したことです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想に関しましては、平成27年7月29日に公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,456	18,966
受取手形及び売掛金	11,951	11,388
商品及び製品	1,906	1,915
仕掛品	1,495	1,328
原材料及び貯蔵品	1,298	1,387
繰延税金資産	2,270	1,766
その他	1,588	1,678
貸倒引当金	△16	△17
流動資産合計	36,951	38,414
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,011	23,169
減価償却累計額	△17,504	△17,626
建物及び構築物(純額)	5,506	5,542
機械装置及び運搬具	37,460	34,701
減価償却累計額	△32,860	△30,061
機械装置及び運搬具(純額)	4,599	4,639
土地	2,432	2,432
建設仮勘定	472	524
その他	868	885
有形固定資産合計	13,879	14,024
無形固定資産		
のれん	31,488	31,045
特許権	3,498	3,402
その他	1,225	1,197
無形固定資産合計	36,212	35,645
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,601	1,632
その他	334	367
投資その他の資産合計	1,935	2,000
固定資産合計	52,028	51,670
資産合計	88,979	90,084

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,367	5,018
電子記録債務	1,431	1,335
1年内返済予定の長期借入金	3,000	3,000
未払金	2,424	2,199
未払費用	1,030	1,187
賞与引当金	1,718	1,175
繰延税金負債	7	7
その他	631	1,436
流動負債合計	15,611	15,360
固定負債		
長期借入金	12,500	12,500
退職給付に係る負債	6,177	6,074
繰延税金負債	21	22
その他	247	248
固定負債合計	18,946	18,845
負債合計	34,558	34,206
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,747	15,747
資本剰余金	15,747	15,747
利益剰余金	18,632	19,879
株主資本合計	50,127	51,374
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	22	23
為替換算調整勘定	2,915	3,146
退職給付に係る調整累計額	1,356	1,333
その他の包括利益累計額合計	4,293	4,502
純資産合計	54,421	55,877
負債純資産合計	88,979	90,084

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	14,782
売上原価	8,623
売上総利益	6,159
販売費及び一般管理費	4,334
営業利益	1,824
営業外収益	
受取利息	2
為替差益	117
その他	22
営業外収益合計	141
営業外費用	
支払利息	29
株式公開費用	26
その他	8
営業外費用合計	64
経常利益	1,901
特別損失	
固定資産除却損	16
特別損失合計	16
税金等調整前四半期純利益	1,885
法人税、住民税及び事業税	152
法人税等調整額	484
法人税等合計	637
四半期純利益	1,247
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,247

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	1,247
その他の包括利益	
繰延ヘッジ損益	1
為替換算調整勘定	230
退職給付に係る調整額	△22
その他の包括利益合計	209
四半期包括利益	1,456
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	1,456
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	光学材料部品	電子材料部品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,863	8,919	14,782	—	14,782
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	45	45	△45	—
計	5,863	8,964	14,828	△45	14,782
セグメント利益	408	1,865	2,274	△449	1,824

(注) 1. セグメント利益の調整額△449百万円は、報告セグメントに帰属しないのれんの償却額であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考) 海外売上高: 10,393百万円